



松井地区みんなで長生きを祝う会を開催



挨拶する安田実行委員長

暑さの残る9月20日(日)、松井まちづくりセンター公民館ホールにおいて、平成27年度松井地区の敬老会「松井地区みんなで長生きを祝う会」が、松井まちづくり協議会の構成団体を中心に編成された松井地区みんなで長生きを祝う会実行委員会(委員長:安田敏男松井まちづくり協議会長)主催で開催されました。

松井地区の東西を午前・午後で分けた形で開催され、午前の部(西地区)は245名、午後の部(東地区)は145名、合計390名の来場があり、盛大に開催されました。

東地区、西地区とも第1部式典では、安田実行委員長の主催者あいさつ、森田道昭松井まちづくり協議会顧問、越阪部征衛、吉村健一、中村太各市議会議員の来賓祝辞があり、来場者の皆さんの長寿を祝い、さらなる長生きを祈念していました。

このあと、松井地区ならではの独特の式典出し物、「私の青春時代」と題したご長寿男女二人との対談へと移りました。



「私の青春時代」を対談する皆さん



快くこの対談をお引き受けいただき、ステージに登壇していただいたのは、午前の部に西地区にお住まいの武藤亥三夫さん、飯田美千子さん、午後の部に東地区にお住まいの新倉文平さん、門脇良子さんと、皆さんの「青春時代」は先の大戦の

前後で、当時の暗い世相の中で、すばらしいご主人との馴初めの明るい思い出話。

お話し好きな男性の方は、渡されたマイクをなかなか離してくれず司会者を困惑させるなど、会場の皆さん全員が明るい面持ちで、わが「青春時代」と重ね合せながら聞き入っていました。

そのあと休憩を挟み、第2部のアトラクションの開幕です。

子ども達からのプレゼント「おじいちゃん、おばちゃん、もっともっと長生きしてください」と銘打ち、長寿者の皆さんの孫やひ孫にあたる幼稚園児・保育園児の舞踏劇やお遊戯、中学生の吹奏楽が行われました。

舞踏劇やお遊戯では、目を細め顔をほころばせ、吹奏楽では、演歌や歌謡曲が奏でられるたびに口ずさみ、幸せそうな面持ちでした。

芸人・タレントなどを呼んで、任せきりのアトラクションではなく、手作りで、長寿者の皆さんも参加し、来て良かったと喜んでいただく、地域全体でみんなで長生きをお祝いする、敬老の一日となるよう更に努めてまいります。



満席となった会場



所沢第二文化幼稚園舞踏劇



東中学校吹奏楽



れんげ保育園お遊戯



安松中学校吹奏楽

松井地区文化祭が開催されました

10月24日（土）、25日（日）の両日、松井地区文化祭「未来につなぐ明るい笑顔」を目的に、同実行委員会（委員長：山崎寿男公民館利用者の会会長）主催、松井まちづくり協議会（会長：安田敏男）共催で松井まちづくりセンター（公民館）で開催されました。

まちづくりセンター全館を利用し、利用するサークルによる発表を中心に、2日間にわたり地域の多くの人たちが訪れ、賑わいました。

松井地区の文化祭は、これまで市内11行政区の中でもっとも早く開催されており、今年も早くから準備が進められ、盛大に文化・芸術の秋に彩を添えていました。

開催日前日には、恒例となっている「前夜祭」が開催され、迎える2日間の露払いを担っていました。

今年の文化祭は、航空公園の市民フェスティバルと重なってしまい、客足が心配されましたが、両日とも天候に恵まれるなか、大勢の方がお見えになっていました。

まちづくりセンター（公民館）玄関前では各種模擬店が出店されたり、バザーも行われ、ロビーでは山野草、水墨画の展示、茶会なども行われました。さらに会議室、学習室、和室では、公民館利用サークルによる書、木彫り作品、油絵、日本画、ちぎり絵などの展示・発表があり、目を楽ませていました。



前夜祭で挨拶をする
山崎実行委員長



来賓挨拶をする
安田松井まちづくり協議会長



〈展示・発表〉



前夜祭余興 尚道会の演武

前夜祭は、山崎実行委員長の主催者あいさつ、安田敏男松井まちづくり協議会長などの来賓あいさつのあと、田村信男同協議会副会長（所沢市体力づくり市民会議松井支部長）の乾杯の音頭で歓談へと移りました。

余興では子ども達の演武や舞踏、声楽、マンドリン演奏なども発表され、最後に行われた抽選会では参加者が、一喜一憂していました。

〈前夜祭 歓談風景〉



メインの一階ホールでは、公民館利用者による日頃の練習の成果を披露する舞台発表があり、フラダンス、カラオケ、ウクレレ演奏、民舞、朗読、お琴演奏、合唱、よさこい踊り、フルーツアンサンブル、ジャズダンス、バレエなど2日間にわたり披露され、来館した多くの人たちを楽しませていました。



松井ウォークラリー大会 市制施行 65 周年記念・松井地区絆づくり推進事業

来る平成 28 年 3 月 27 日（日）、松井ウォークラリー大会が開催されます。

大会は、松井ウォークラリー大会実行委員会（会長：田村信男松井まちづくり協議会文化体育部会長）主催、松井まちづくり協議会（会長：安田敏男松井地区自治連合会長）共催、松井地区青少年を守る会（同上）後援で、市制施行 65 周年を記念し、松井地区絆づくり推進事業として開催されます。

松井まちづくりセンターをスタートし、同セン

ターにゴールするコースで、松井地区内を歩き、松井の良さや新しい発見をしながら、家族や友人と懇親を深め、絆づくりの地域づくりを推し進めます。

ウォークラリー大会の参加要領などの詳細は、今後開催される実行委員会において決定され、松井まちづくりセンター公民館だより「ひろば」などでお知らせします。

皆さん、ふるって参加してください。

松井地区文化歴史遺産・自然環境遺産認定事業の現地調査を行いました

松井まちづくり協議会では、松井地区に所在する文化、歴史、自然、環境を遺産として後世に継承するため、「まちづくり協議会認定遺産」として制定していくこととしました。

このため、広く地域の人たちから遺産候補を公募した文化歴史遺産候補 19 件、自然環境遺産候補 11 件をそれぞれ認定することになりました。

このうち、平成 27 年度中に認定作業を実施する文化歴史遺産候補・自然環境遺産候補各 6 件

認定候補の一つ 東川の桜並木



について、平成 27 年 12 月 1 日（火）、現地の調査を実施しました。認定や現地調査は、公募された 3 名の認定委員と協議会から選出された認定委員の



候補地を調査する認定委員

計 10 名で認定委員会を編成して行われました。

今回実施された現地調査では、「松井村跡地」、「安松学校跡地」、「東川の桜並木」、「安松たんぼ」、「淵の森」など 12 点の所在場所、標識設置の可否と場所、土地の関係者の有無など確認作業を行いました。

関係者に対する遺産認定事業への賛同協力依頼は別途並行して行われます。

また、その他の遺産候補の現地調査等は、次年度に実施する予定です。

まついむら M級グルメ研究会参加者 募集結果

地域の皆さんから応募いただいた松井地区M級グルメ候補作品は、12月25日に締切りとなりました。

その結果、次の応募作品が集まりました。

これらの作品を、1月以降、松井まちづくり協議会役員会などの審査会において最終作品を決定します。

審査内容や最終作品名などは、次号でお知らせします。

松井地区M級グルメ誕生や地域の絆づくり推進のためにご応募いただいた皆さん、ありがとうございました。

応募作品は次のとおりでした。

〈応募作品〉

- 肉、魚などの一品料理（カルト※ carte フランス語で献立表の意味）
- 生クリーム、ゼラチン、寒天を使用したデザート
- まつい屋のパン…抹茶クリームとサツマイモ餡でコルネ風に仕上げたパン
- 茶か珈琲か…茶花の種のコーヒー
- ゴボウ棒…牛蒡の粉末と小麦粉を焼ってカリントウ状に揚げたクッキー
- エンマの洗濯板…波状のエンマ顔クッキー



松井地区スポーツフェスティバル

10月4日(日)、快晴の秋空のもと、松井地区スポーツフェスティバル実行委員会(会長:田村信男体力づくり市民会議松井支部長)主催、松井まちづくり協議会(会長:安田敏男)共催で、松井地区スポーツフェスティバルが、牛沼小学校校庭で開催されました。

午前中は地域のスポーツ団体などに所属する子ども達の出足が鈍いようでしたが、時間が経つにつれその数も膨らんできました。

開会式では、田村実行委員長の主催者あいさつに続き、藤本正人所沢市長、安田松井まちづくり協議会長、内藤教育長、国会、県・市議会議員の来賓あいさつがあり、準備体操のとしゃん体操は、松井地区スポーツ推進委員の指導により体をほぐし、競技に移りました。



午前中の水運びリレー、デカパンリレー、玉いれなど、その場にいるメンバーでチームを作った競技が行われました。

デカパンリレーでは幼児と組んだお母さん、パンツの方が大きな子どもチームなど、笑いで観客を巻き込んだ競技でした。

昼食を挟み、午後からは、ストラックアウト、ペタンク、グランドゴルフ、フライディングディスク、フリースローボールなどの高得点で素敵な賞品がもらえる競技が始まり、午前中の用事を済ませ、集まった大勢の子ども達が、高得点を狙いながらレクリエーションを楽しんでいました。



デカパンリレー



ペタンク

松井まちづくり協議会構成団体の紹介

創刊号では、松井まちづくり協議会の役員紹介をしましたが、今号から協議会を構成する29構成組織・団体を紹介していきます。

松井地区自治連合会

会長:安田敏男安松町内会長

松井地区内の47自治会及び町内会の会長で組織された団体で、自治会及び町内会の連携協調発展を図り、市政への協力及び公共団体との連絡調整、地区住民の福祉の向上、地域内の生活環境の

向上、会員相互の親睦及び自治会、町内会共通の利益の確保を図ることを主な目的としています。

連合会では次の事業を行っています。

- ① 自治会及び町内会の情報交換と情報共有
- ② 所沢市政及び市の助成育成団体への協力と情報交換
- ③ 地区住民の福祉の向上及び生活環境の向上
- ④ 防犯及び防災に関する安全安心事業
- ⑤ 青少年及び高齢者の育成助成事業

松井まちづくり協議会 これからの活動

松井まちづくり協議会の、平成27年度の事業のうち、これから予定されている主催及び共催の事業は次のとおりです。

平成28年1月～

M級グルメ応募作品の選定作業と採用作品の決定

1月8日(金) 松井地区新年祝賀会(協議会構成団体により実行委員会を編成)

1月11日(月) 所沢市松井地区成人のつどい(協議会構成団体により実行委員会を編成)

3月27日(日) 市制施行65周年記念 第27回松井ウォークラリー大会

編集後記

協議会はどうな人達が集まって、どんなことをしているの?市役所の出先きじゃないの?というお声をよく聞きます。創刊号では、まずその辺りを優先して取り上げています。2号以降も狭い紙面の中でいかに協議会を理解していただくか努力しています。「地域のことは地域で考え地域で実行する」、「地域の絆」の具現化を、少ない予算の中でも目指す考えは変わりません。年に1回の各戸配布の機会に「エキス」を注入しています。地域の全ての方に読んでいただくために。